



しがレクからのおたより

Smile
for all

平成 27 年度 第 1 号 2015. 5 発行

滋賀県レクリエーション協会 事務局 発行

送信・返信先 〒525-0052 滋賀県草津市西矢倉 3-17-13 黒川かず江方

平成 27 年度滋賀県レクリエーション大会について

平成 27 年度滋賀県レクリエーション中央大会は、10 月 11 日に甲賀市の土山地区で開催いたします。土山は、鈴鹿山系の西側に広がる山間の町で、鈴鹿峠を越える要所のまちとして形作られ、東海道 53 次の 49 番目の宿場町として栄えました。旧東海道の軒先には、旅籠石碑や屋号看板が設置されており、宿場まちの風情が漂っているのでタイムスリップしたような感覚が味わえます。

今回は、甲賀市レクリエーション協会の協力を得て、普段は見ることのできない土山宿本陣跡の見学や街道の歴史などを伝える伝馬館などを紹介していただきます。また、宿場の東側には、征夷大將軍坂上田村麻呂が祀られている田村神社があり、厄除けの神様として崇められていますので、足を伸ばして散策するのもよいでしょう。

社会関係資本が減っている現在では、会員相互の交流がなかなか難しい現状があります。今回は、甲賀市で開催しますので、とくに湖東エリアで活躍中の会員の皆様には、奮って参加していただければ幸いです。

1. 日時 平成 27 年 10 月 11 日(日) 10 時 00 分から 15 時 (9 : 30 から受付)

2. 場所 土山中央公民館 (滋賀県甲賀市土山町南土山甲 406)

(<http://www.city.koka.lg.jp/2177.htm>)

アクセス : JR 草津線貴生川駅下車、あいくるバスにて『土山本線』、約 30 分

往路 8:50 発 → (9:17 着)

(参考 : <http://www.city.koka.lg.jp/secure/11238/32-39syuusei.pdf>)

3. 内容 第 1 部 表彰式 功労者表彰

第 2 部 スポーツ吹矢&ラダーゲッター大会

第 3 部 東海道の土山宿 本陣・伝馬館見学 旧街道散策

4. 参加費 300 円 (入場料・保険代・景品代など)

5. 申し込み 参加希望者は、9 月 30 日までに事務局まで

(当日参加も可能ですが、一部のプログラムで参加できない場合があります)



インストラクター養成講習会の参加について

今年度も、5月24日の草津での講習を皮切りに、レクリエーション指導者養成講習会が始まりました。ここ数年、受講者数の減少が続き、当協会の事業費を逼迫する状況になっております。社会情勢の変化に対応するため、より柔軟で多様な講習内容になっておりますので、皆様のお知り合いなど、少しでも興味がある方には、お声をかけてみてください。仲間を増やす大きなきっかけになります。よろしく願います。1回だけの参加も可能ですので、ご都合のよい日だけでもお申し込みください。また、新しいゲームやネタを仕入れたい方は、補助員としての受け入れをしておりますので、ご希望の方は事務局までご一報ください。

(<http://www.shigarec.com/sub6a.htm>)

フォローアップセミナー兼ニュー・スポーツセミナー終了

7月2日(日)に滋賀文教短期大学にてフォローアップセミナー及びレクリエーションインストラクター養成講習会を合同で行いました。参加者はインストラクター受講生8名、フォローアップ参加者4名、滋賀文教短期大学生1名でした。

午前中は、二宮保講師の指導で、シャフルボードを試合形式で受講しました。受講生の方々は、滋賀県シャフルボード協会の方々にアドバイスを頂き、説明してもらいながらどれだけ上手くキューを用いて、ディスクを操れるかに挑戦しました。最初は苦戦していた様子でしたが、思った以上に上手くいくと歓声が上がったり、ペア同士でハイタッチをしたり、アドバイスや作戦を話し合う姿など見られました。

午後は、千葉正樹講師の指導で、フライングディスクの講習を受けました。ディスクの飛ばし方やどこまで遠くまで飛ばせるかなど練習をしました。ドッチビーというドッチボールをディスクに変えて行う競技では、相手に上手く当てようとしてもなかなか当たらないなど難しさを感じられたようでした。炎天下の中、体育館で行ったために多くの汗をかき、こまめに水分補給・休憩が必要でしたが、参加者は充実した一日になりました。



世界大会も開催されています。



会員の活動報告

滋賀県ディスコン協会活動の近況について

滋賀県ディスコン協会 会長 平野十九藏

当協会としてディスコン普及活動に取り組み出して11年目となります。小生、田中孟初代会長、市橋正昭二代会長の後を受け、会長を引継がして頂き、3年になりました。11年前、ユニバーサルスポーツとして、誰でも、気軽に楽しめる室内ニュースポーツ、一方ではより厳しく、厳格なルール運用により、室内競技の核になりうるニュースポーツに育てたい、との思いから滋賀独自のルールを設定して、普及活動に努めてきました。

地域小学2年生～6年生対象のジュニア・スポレク場で、ディスコンを楽しんでもらっています。その際、①上履きを必ず履く、②インストラクターの指示に従いルールをしっかりと守る、の2点を徹底しております。その結果として、ルールをしっかりと守ることにより、競技として、小学生たちはディスコンを受け入れてくれました。『ルールを厳格に守ることにより、競い合うディスコンの楽しさ』を受け入れてくれたと思っています。

本年10月25日(日) 県内7ブロックに分けた県大会を草津市で開催し、第10回目を迎えます。また、県内南部地域(高島、大津、草津、湖南、甲賀、栗東、守山、野洲近江八幡)、北部地域(湖北、彦根、東近江)各地区にて交流会を開催しております。

平成26年6月、大阪府、奈良県の各ディスコン協会と共に、新たに全日本ディスコン交流協議会を立ち上げ、その後 埼玉県、京都府、和歌山県、富山県の各ディスコン協会にも賛助会員になって頂き、活動の幅を全国へと広げています。



日本ディスコン協会ウェブサイトより



近畿ブロック会議 開催しました

今年度より、当協会が近畿ブロックの幹事県となりました。第1回のブロック会議が6月27日に草津市の市民交流プラザで開催されました。そこでは、「ニューエルダー元気クラブ育成推進事業」や「人材育成・支援を通じた組織基盤強化策について」、「チャレンジ・ザ・ゲーム制度変更とお願い」などの議題について話し合いが行われました。また、近隣の府県協会との情報交換をおこないました。

広報活動について

広報活動の一環としてホームページによる情報発信を行っております。加盟団体の事業など、告知してほしい情報がありましたら事務局までご一報ください。事務局員が非常勤のために対応が遅れる場合がありますが、できる限り要望に応えられるようにしてまいります。

また、随時、会員の皆様の活動を紹介する原稿を募集しております。

ホームページアドレス <http://www.shigarec.com/>

原稿送付先 E-mail : office@shigarec.com

編集後記 「未来の雇用」について

2013年9月に『雇用の未来-コンピューター化によって仕事は失われるのか』という論文が発表されました。アメリカの労働省が定めた702の職種について、様々な項目を得点化し、10年後にコンピューターがどの程度、仕事を代替できるかという値を示しています。昨年、AI(人工知能)により、「消える職業」「なくなる職業」というトピックで日本でも話題となりました。そこでは、「手縫いの仕立て屋」「電話による販売員」「データ入力作業員」「保険の審査員」などが、99%という高い確率でコンピューター技術による自動化が進むであろうと予想されています。

一方、ロボットやコンピューターでは代用しにくい仕事についても挙げられています。その1位はレクリエーションを使って治療や療法を行う人、すなわち「レクリエーション・セラピスト (Recreational Therapists)」で確率は0.028%とされています。ちなみに「レクリエーション専門職 (Recreation Workers) は、29位で0.061%の確率になっています。レクリエーションは、個人の活動の場合もありますが、多くが他者との相互行為をするうえで活動が成り立ちます。したがって、参加者の状況や周りの環境に合わせて「楽しさ」を作ることが求められます。

論文では、ロボットやコンピューターは、創造的な作業には向いていないと述べています。また、かつて家事労働から解放されたことにより余暇活動時間が増えたことを指摘しています。情報化社会となった現在、もう一度、昔ながらの対面会話によるコミュニケーションを大切にし、絆をつくりだすことの重要性が高まっているように思います。 (事務局 久保)

「オックスフォード」「オズボーン」「未来の雇用」で検索すると出てきます。

http://www.oxfordmartin.ox.ac.uk/downloads/academic/The_Future_of_Employment.pdf